

平成 20 年度, 21 年度役員

理事長 大友 邦

平成 20 年度, 21 年度役員改選により, 下記のとおり理事・監事が決まりましたので, お知らせ致します.

理 事	伊 東 久 夫
	遠 藤 啓 吾
	大 友 邦
	片 田 和 広
	金 澤 右
	栗 林 幸 夫
	甲 田 英 一
	杉 村 和 朗
	田 村 正 三
	中 村 仁 信
	早 渕 尚 文
	晴 山 雅 人
	平 岡 真 寛
	本 田 浩
	松 井 修
山 田 章 吾	
監 事	伊 藤 勝 陽
	井 上 登 美 夫

平成 20 年度, 21 年度代議員

理事長 大友 邦

青木 隆敏	上野 淳二	兼平 千裕	坂田 耕一
赤木 史郎	内田 伸恵	兼松 雅之	阪原 晴海
足立 秀治	内田 政史	蒲田 敏文	佐久間 肇
油野 民雄	宇都宮 英綱	鎌田 憲子	桜井 英幸
安陪 等思	宇野 公一	神納 敏夫	笹井 啓資
阿部 由直	宇野 隆	唐澤 久美子	佐々木 雅之
天沼 誠	江原 茂	河 相吉	佐々木 良平
荒井 保明	遠藤 登喜子	岸 和<史	佐藤 通洋
荒木 力	大内 敏宏	北垣 一	佐藤 守男
安藤 裕	大川 元臣	吉川 公彦	澤田 敏
生島 仁史	大野 良治	絹谷 清剛	茂松 直之
石井 一成	大屋 夏生	木村 文子	穴戸 文男
石井 清	岡崎 正敏	木村 元政	柴田 登志也
石口 恒男	岡沢 秀彦	櫛橋 民生	芝本 雄太
石橋 忠司	岡田 淳一	工藤 祥	渋谷 均
石橋 正敏	岡田 進	久保 敦司	白土 博樹
磯田 治夫	岡村 光英	汲田 伸一郎	陣之内 正史
磯部 義憲	岡本 浩一郎	栗原 泰之	末山 博男
井田 正博	小川 和彦	栗山 啓子	杉野 吉則
伊丹 純	小川 健二	黒岩 俊郎	杉本 幸司
市川 太郎	小川 敏英	桑原 康雄	杉本 英治
一矢 有一	小川 恭弘	小泉 潔	住 幸治
伊東 克能	小川 芳弘	光野 重根	関 裕史
伊藤 健吾	奥 真也	興梠 征典	瀬戸 光
井上 武宏	鬼塚 英雄	後閑 武彦	副島 俊典
井上 佑一	鬼塚 昌彦	小須田 茂	高井 良尋
猪俣 泰典	小野 公二	古平 毅	高島 庄太夫
今井 茂樹	小野 修一	小玉 隆男	高野 英行
今井 裕	小野 稔	小林 剛	高橋 康二
入江 裕之	楫 靖	小林 尚志	高橋 昭喜
上田 和彦	角谷 眞澄	小林 英敏	高橋 延和
上谷 雅孝	金井 達明	齋田 幸久	高橋 元一郎

高山 誠	中島 康雄	東 光太郎	三原 太
竹田 寛	中條 政敬	平井 都始子	三村 秀文
竹原 康雄	永田 靖	廣田 省三	宮下 次廣
田島 廣之	長縄 慎二	深津 博	村上 純滋
多田 卓仁	中野 隆史	福田 国彦	村上 卓道
田中 伸幸	長町 茂樹	福田 寛	村田 喜代史
田中 正博	中村 健治	福田 浩	村山 貞之
谷川 昇	難波 俊司	藤井 崇	望月 輝一
谷本 伸弘	新津 守	藤井 正彦	森 宣
玉木 長良	西尾 正道	藤田 岳史	森田 莊二郎
辻井 博彦	西谷 弘	藤本 公則	森山 紀之
辻本 文雄	西村 恒彦	古井 滋	柳川 繁雄
土亀 直俊	西村 恭昌	星 博昭	山上 卓士
土屋 一洋	西山 佳宏	細矢 貴亮	山崎 秀哉
手島 昭樹	似鳥 俊明	堀口 純	山下 孝
出町 洋	根本 建二	本田 憲業	山下 康行
寺嶋 廣美	野口 正人	本多 正徳	山田 惠
戸板 孝文	野崎 美和子	前原 忠行	山田 浩己
藤堂 義郎	橋本 禎介	正木 英一	山内 栄五郎
富樫 かおり	蓮尾 金博	町田 徹	山本 彰
土器屋 卓志	長谷川 正俊	松岡 利幸	吉川 宏起
利波 久雄	畠中 正光	松永 尚文	吉川 淳
富口 静二	畑澤 順	松本 常男	吉松 俊治
富山 憲幸	服部 英行	丸橋 晃	吉満 研吾
友田 要	馬場 祐之	三木 均	吉村 宣彦
外山 宏	早川 和重	三木 幸雄	米倉 義晴
豊田 尚之	早川 克己	御前 隆	和田崎 晃一
内藤 博昭	林 宏光	水口 昌伸	渡邊 祐司
長岡 榮	原 眞咲	水沼 仁孝	渡会 二郎
中川 恵一	原田 雅史	三橋 紀夫	
中川 裕之	播磨 洋子	南 学	

第 68 回 日本医学放射線学会総会・学術集会案内 (I)

理事長 大友 邦
第 68 回日本医学放射線学会・学術集会会長 山田 章吾

第 68 回日本医学放射線学会総会・学術集会を下記の如く開催いたします。演題の申し込み要綱は 26 巻 6 号 (7 月) の会告, 総合案内 (2) および本会ホームページでお知らせ致します。

記

メインテーマ: 「輝く放射線医療 今 そして未来 “人と技術のハーモニー”」

会場 (学術発表): パシフィコ横浜

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1

TEL: 045-221-2121

(機器展示) 同上

理事会・代議員会 (総会) ・学術集会

平成 21 年 4 月 16 日 (木) ~4 月 19 日 (日)

- 1) 研究発表
 - ・ 電子ポスター
 - ・ 口演
- 2) 合同シンポジウム
- 3) 特別講演
- 4) 教育講演
- 5) CyberRad
- 6) イメージ・インタープリテーションセッション
- 7) その他

連絡先

〒980-8574

宮城県仙台市青葉区星陵町 1 番 1 号

東北大学大学院医学系研究科放射線腫瘍学分野 (放射線科)

第 68 回日本医学放射線学会学術集会準備委員会事務局

担当: 小川 芳弘

TEL: 022-717-7312 FAX: 022-717-7316

第 38 回 放射線による制癌シンポジウム
第 47 回 日本医学放射線学会生物部会学術大会開催のご案内

理事長 大友 邦
生物部会長 三橋 紀夫
生物部会大会長 小川 恭弘

第 38 回放射線による制癌シンポジウム・第 47 回日本医学放射線学会生物部会学術大会を下記の要項で開催致します。

記

プログラム：

第 38 回放射線による制癌シンポジウム

2008 年 6 月 20 日（金） ホテル日航高知旭ロイヤル

シンポジウム 1 「新しい放射線増感剤の基礎と臨床」 10：00～12：30

座長：小野 公二先生（京都大学）、佐々木 良平先生（神戸大学）

シンポジウム 2 「新しい放射線防護剤の基礎と臨床」 14：00～16：30

座長：阿部 由直先生（弘前大学）、西岡 明人先生（高知大学）

生物部会幹事会 13：00～14：00

生物部会総会 16：30～17：00

第 47 回日本医学放射線学会生物部会学術大会

2008 年 6 月 21 日（土） ホテル日航高知旭ロイヤル 9：00～16：00

一般演題公募（4 月 30 日締切）

特別講演 13：00～14：00

演者：大西 武雄先生（奈良県立医科大学）

演題申込：「第 47 回生物部会学術大会」一般演題を募集いたします。

発表時間：発表 9 分，討論 3 分

申込方法：「演題申込書」を 4 月 30 日（水）までに FAX でご返送下さい。

抄録提出方法：5 月 2 日（木）までに 別紙「抄録作成要領」参照の上 E-mail（Word ファイル）

送付の上、印刷原稿、FD（Word ファイル）をご郵送下さい。

参加費：5,000 円（単日参加であっても 5,000 円です。当日受付でお支払い下さい。）

会 場：ホテル日航高知旭ロイヤル（高知県高知市九反田 9-15）

TEL：088-885-5111

会場案内：<http://www.nikko-kochi.jp/>

<当番事務局連絡先>

〒783-8505

第 38 回放射線による制癌シンポジウム・第 47 回生物部会学術大会事務局

高知大学医学部放射線医学講座 小川 恭弘

西岡 明人（制癌シンポジウム実行委員長）・刈谷 真爾（生物部会大会実行委員長）

事務担当：矢野 あずさ，品川 真依子 TEL：088-880-2367 FAX：088-880-2368

E-mail：jm-maiko.shinagawa@kochi-u.ac.jp（一般問い合わせ先）

rad20@kochi-u.ac.jp（生物部会学術大会申込書・抄録送付先）

rad19@kochi-u.ac.jp（制癌シンポジウム抄録送付先）

日本医学放射線学会研究助成金制度の応募要領

理事長 大友 邦

【目的】本助成金制度は日本医学放射線学会員の放射線医学に関する研究の機会を広げ、放射線医学水準の向上を図るため、若手研究者に研究助成金を贈り、将来に向けて若手研究者を育成する事を目的とする。

【対象】放射線医学（基礎・臨床を問わず）に関する研究で、本研究助成の目的に合致するもの。

【応募資格】平成20年4月1日現在40歳未満の日本医学放射線学会員。研究に当たっては国内外を問いません。

【助成金額】1件当たり100万円以内で総額500万円

【募集件数】5件前後

【応募締切】平成20年7月31日

【選考方法】日本医学放射線学会が委嘱した選考委員会において選考し、理事会で決定する。

【助成決定】当該年10月下旬

【応募要領】

1. 提出書類

- ①所定の申請書を日本医学放射線学会研究助成制度事務局へ申し込み、記入後、期限までに下記へ提出して下さい（研究目的と研究概要は併せて2,000字以内）。申請書は日本医学放射線学会のホームページ（<http://www.radiology.jp/>）からダウンロードして下さい
- ②宛名を明記した返信用ハガキ1枚

2. 書類送付先

〒113-0033

東京都文京区本郷5丁目1番16号NP-IIビル

日本医学放射線学会 日本医学放射線学会研究助成制度事務局

TEL 03-3814-3077

FAX 03-5684-4075

【助成金受領者の義務】

研究成果報告書（経過と結果）、及び助成金の使用状況についての収支報告書（証拠書類添付）を助成決定後1年以内に提出する。

原則として提出された研究報告書は日本医学放射線学会ホームページ上で公開する。

第 22 回 医学物理士認定試験のお知らせ

理事長 大友 邦

下記のごとく第 22 回医学物理士認定試験を行います。受験を希望する者は必要書類等を添えて下記の期間内に出願してください。

記

1. 試験期日： 平成 20 年 9 月 6 日（土）
2. 試験会場： 工学院大学 新宿キャンパス（東京都新宿区西新宿 1-24-2）
3. 試験科目： 解剖学，生理学，病理学，放射線診断学，核医学，放射線治療学，放射線生物学，放射線基礎物理学，放射線防護，放射線診断物理学，核医学物理学，放射線治療物理学，放射線測定，情報処理，放射線関連法規及び勧告
4. 受験資格： 医学物理士認定制度規定第 3 条に定める基準に該当する者
ホームページまたは出願要項で確認してください。
5. 試験方法： 筆記試験
6. 受験料： 20,000 円
7. 出願書類： 出願に必要な書類は，ホームページからダウンロードできます。
(5 月上旬から)
8. 出願期間： 平成 20 年 7 月 14 日（月）から平成 20 年 7 月 18 日（金）必着
9. ホームページ： www.radiology.jp
10. 出願先： 〒263-8555 千葉県稲毛区穴川 4-9-1
放医研・推進棟 3F 物理工学部内
日本医学放射線学会 医学物理士認定試験事務局
必ず簡易書留でお送り下さい。

事務局 E-mail: m_sano@nirs.go.jp

お問い合わせはメールでのみで受け付けます。

以上